



Title	運用会議報告 大阪大学大型計算機センターニュース No. 12
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1974, 12, p. 125-125
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/65231
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

運用会議報告

第28回全国共同利用大型計算機センター運用会議議事要旨

日 時 昭和48年 0月 4 日 (木) 10:00~16:45

場 所 北海道大学大型計算機センター会議室

議 事

I. 文部省からの要望事項について

文部省担当官から、次の事項について運用会議および各センターにおいてご検討いただきたい旨要望があった。

- (1) 大型計算機センターの大学における事務処理のための利用について
- (2) 大型計算機センターのユーザーとして文部省管下以外で科学研究費を申請できる者、特に当面は同研究費の交付を受けている者の利用について
- (3) 大型計算機センター間のネットワークに関する研究をお願いいたしたい

II. 報告事項

各センターの現況について、それぞれ報告があった。

III. 審議事項

(1) センター連合の紀要（仮称）の刊行について（継続）

各センターから寄せられたアンケート結果をもとに刊行に必要な事項の原案を作成し、次回運用会議に諮り、4月から刊行の準備を行なうことになった。

(2) デバイス・コンパティビリティ研究会の名称変更について

同研究会は今後コンピューター・ネットワークを中心に研究することとなり、名称を「コンピューター・ネットワーク研究会」と改めることになった。

(3) 言語コンパティビリティ研究会の名称変更について

同研究会は今後、言語の互換性のみでなく、ユーザーの少ない言語に関する研究およびユーザーの多い言語についてはより深い研究を進めることとなり、名称を「計算機言語研究会」と改めることになった。

(4) 統計項目研究会の開催について

同研究会はしばらく休止していたが、最近になってその後の処理を行なった方が良い事情が生じてきたので再開することになった。

(5) その他

イ. 文部省から要望のあった、大型計算機センターの大学における事務処理のための利用について種々意見交換が行なわれた。

ロ. 大阪大学大型計算機センター端局設置・使用規則の紹介があった。

以 上